

住民福祉センター

第9回宇美町あいさつチャンピオン大会 入賞者結果報告

今年も幼児～高校生の30名の子ども達が、家族や先生、地域の方に対して、日ごろの感謝を元気いっぴいに伝えました。

- その結果、次の4名がそれぞれ表彰されました。
- 【最優秀賞】 井野小学校 6年 福島 仙莉さん
 - 【優秀賞】 宇美東小学校6年 實松 友里佳さん
 - 【優秀賞】 宇美東小学校5年 村本 珠実さん
 - 【優秀賞】 井野小学校 5年 前村 沙和さん



こども体験ワークショップ

住民福祉センターを中心に実施された体験ワークショップでは、昨年よりも多くのワークショップが行われ、子どもたちはたくさんの体験をすることができました。



↑初めての昔あそび体験

↑家族で木工工作

↑紙相撲



↑十字たこづくり

↑体力測定

↑フェイスペイント

し～ず・うみ

し～ず・うみ会場では、「ARIGATO・感謝」をテーマに、手作り品ミニショップやカフェ、作品展示、サークル生によるステージ発表、スペシャルゲストライブコンサートなどたくさんの催しが行われ、会場は多くの方で賑わっていました。

また、ボランティア・町民活動支援センターふみらぼでは、ボランティア体験ゾーンとして、手話の会による手話の紙芝居やうみコミュニティによるまわし読み新聞体験を行い、多くの笑顔が生まれました。



↑ステージ発表で男性の古典フラを披露



↑スペシャルゲストライブのジャズコンサート



↑手話の紙芝居



↑まわし読み新聞体験

第8回

ふみの里まなびの森フェスタが開催されました

11月19日(日)、中央公民館、住民福祉センター、地域交流センターうみ・みらい館、働く婦人の家し～ず・うみを会場として第8回ふみの里まなびの森フェスタが開催されました。

今年も、少年・少女の主張大会や地域コミュニティ活動発表会、こども体験ワークショップ、商工会青年部によるまんぷく食堂など、多種多様なイベントが行われ、多くの人でにぎわいました。

中央公民館

第19回宇美町少年・少女の主張大会

学校や家族、地域について日ごろ感じていることや考えていることなどを少年・少女らしい自由な発想で主張し、毎年好評を得ています。今年も、町内各小中学校から8名の代表者が、さまざまな主張を発表しました。

- 【小学校の部 最優秀賞】 宇美小学校 6年 豎山 凜さん 「自分も楽しく、相手も楽しく」
- 【中学校の部 最優秀賞】 宇美南中学校 2年 坂本 蒼空さん「オズ ハーベスト マーケット」



地域コミュニティ活動発表会

現在、原田小学校区コミュニティ運営協議会会長の安川一馬さんから、今年度から発足した5つの小学校区コミュニティ運営協議会でされているさまざまな活動の報告がありました。



うみ・みらい館

わくわく子ども図書館員

小学校3・4年生の8名が、カウンターでの手続きや本の返し方など、図書館のお仕事を体験しました。2階書庫など、図書館の普段見ることのできない場所を見学しました。



↑わくわく子ども図書館員を体験！

第9回宇美町図書館を使った調べる学習コンクール表彰式

本年度は町内小中学生から3,146作品の応募があり、審査の結果、49作品が入賞しました。上位入賞者11名には表彰式において表彰状が贈られました。49作品は、(公財)図書館振興財団主催の全国大会に推薦されます。来年度もたくさんの応募をおまちしています。

- 【宇美町長賞】 井野小学校 6年 上田 ひかりさん
- 【教育長賞】 原田小学校 1年 一ノ宮 奈々さん
- 【図書館長賞】 桜原小学校 3年 藤平 昂輝さん

宇美町図書館を使った調べる学習コンクールとは？

さまざまな情報を活用した調べ学習に取り組むことを通して、自ら考え、判断し、表現する力を育みます。また、情報収集のために図書館を有効に利用し、図書館利用を一層促進させることを目的としています。



ロボットたちと遊ぼう！

こども体験ワークショップとして、うみ・みらい館多目的ホールにて、3種類のロボットを使った体験が行われました。普段触れる機会のないロボット操作の体験に、子どもたちも興味を持ち、楽しんだようです。



↑ロボットを使ったサッカーゲーム♪